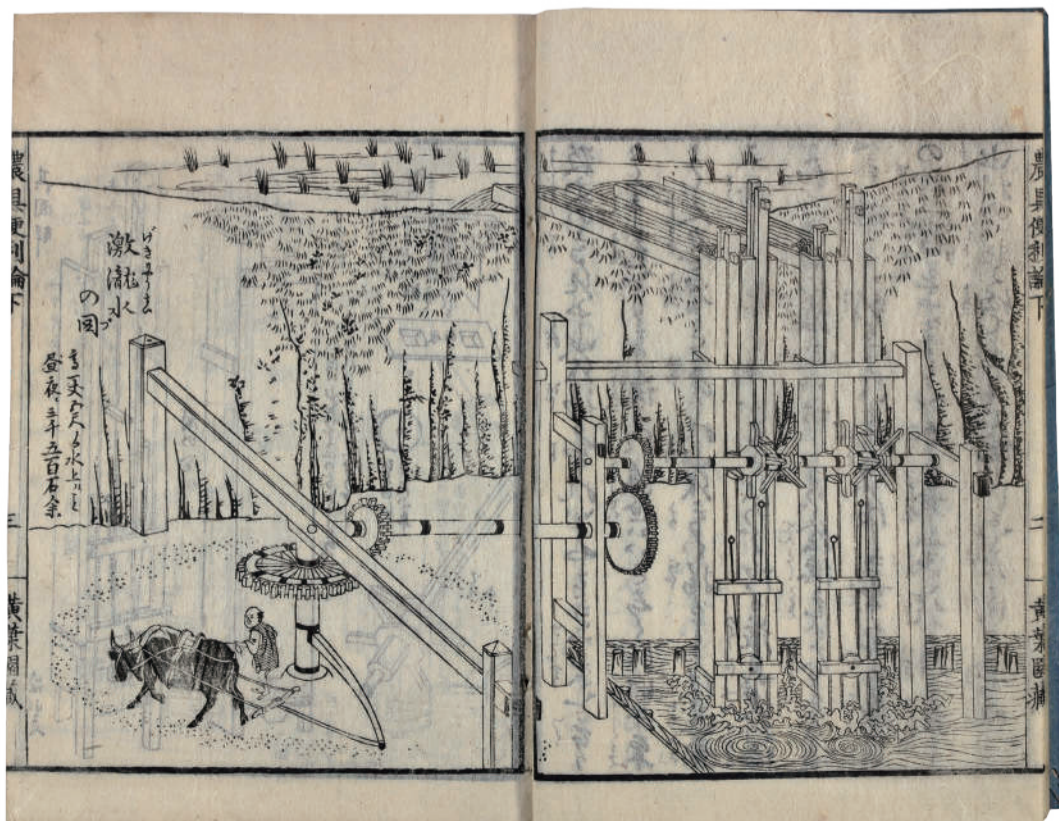




# 農機具に見るからくり

1822年に農学者である大蔵永常ながつねが農具普及ふきゆうのために著した「農業便利論」の中で、「歯車」を利用した揚水装置ようすいを詳細しょうに説明しています。さらにその半世紀前、エレキテルの発明げんないで有名な平賀源内ひんしつが産物図絵「物類品騭」の中で、「歯車」を利用したさとうきび搾り機しぼを説明しています。

「歯車」は、からくりにおいて動力を伝達するための最も大切な要素であり、現代でも多くの機械にとってなくてはならないものです。また、往復運動を回転運動に変えるクランク機構も、この時代の農機具の中に見ることができます。



農業便利論下「福井県文書館所蔵」



ぶつるい ひんしつ

## 物類品階

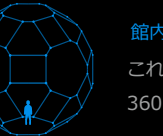
Evaluation for selected local products

1757年以降、5回にわたって開いた薬品会(全国各地の薬種や産物を展示交換する博覧会)の出品物2000余種から360種を選んで産地を示し、解説を加えて品質等級なども紹介しています。品階とは品評の意味です。

館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.